

年に一度のXmasパーティー☆三




Merry Christmas



12月23日(金)、和泉の里では今年も出来る限りの感染症対策を講じながら、クリスマス会を開催しました。昼食では、クリスマス特別メニューのピラフや唐揚げ、パイやミネストローネとクリスマスショートケーキをゆっくりと味わいました。午後には音楽や飾りつけでクリスマスの雰囲気たっぷりの中、クリスマスプレゼントを皆さん順番に受け取られました。

当たり前なのが、当たり前ができない事がまだ続く世の中ですが、1年に1度のパーティーを来年に揃って楽しめる様、みんなでサンタクロースにお願いしました。

(支援員 小川賀清)

和泉の里 雪化粧 12月23日(金)



普段は雪があまり積もらない泉佐野市ですが、夜から降り続いた雪が積もりホワイトクリスマスになりました。

コロナワクチン接種を 無事に終わりました。

4回目接種より3ヶ月以上の間隔をあげファイザー社の新型コロナウイルスのオミクロン株BA.4-5対応型ワクチン5回目の接種を終えています。

接種した翌日は、副反応のリスクに備え健康観察日としました。ご利用者の中には、数名の方が発熱等の症状がみられましたが、2日以内に回復され元気に過ごされています。

(支援課 課長 山下祐輔)

第34回 スヌーズレンセミナー オンライン参加

11月27日にオンラインにてスヌーズレンセミナーに参加しました。スヌーズレンとはSNUFFLEN(スヌッフレン。探索)とDOEZELLEN(ドゥーズレン・ゆったりする、くつろぐ)という2つのオランダ語を組み合わせた造語であり、自由にゆったりと楽しむ様子を表しています。スヌーズレンでは、ご利用者の方が自ら好きな感覚を用いて楽しみ、それらを支援者が共感し、一緒に楽しむものです。

今回のセミナーでは基本的なスヌーズレンの理念を学ぶと同時にスヌーズレンで使用できる玩具の紹介や今回のオンライン先の研修場所の岩手県花巻おもちゃ博物館の館内案内等が行われました。

現在、障害者支援センター穂の花でも日中活動の際にスヌーズレン活動を行っており、ご利用者の方にもご好評いただいています。今回の研修で学んだ事を現在行っているスヌーズレン活動にも取り入れ、より多くのご利用者楽しんでいただける様にしていきます。

(支援員 松田大和)

